

学校教育目標 敬 和 創

人を敬い 人と和し 自らを創る

観点・生徒の姿

人を敬い、
人から信頼される生徒

生活習慣の確立

- さわやかな挨拶
- 心をこめた清掃
- 時を守る行動



人を認め思いやり、人と
協力して活動する生徒

開かれた集団づくり

- 合唱を通じた集団づくり
- 仲間を思いやる行動
- 伝統の黄色いリボン運動



自ら工夫し、納得するまで追
究し課題を解決していく生徒

前向きな学習への取組

- ねばり強く追究する姿
- ICT を活用した、主体的・対話的で深い学び



手だて

- 職員から進んで挨拶を広める
- モノへの感謝の気持ちを育てる働きかけ
- 時間の大切さを実感できる指導

- 合唱づくりを通じ、互いを認め合う気持ちを育成
- 「自分ごと」として考える
人権教育・黄色いリボン活動

- 全職員で取り組む授業改善
- ICT 利活用の促進
- 個に応じた指導（UD化）
- 家庭学習への支援

全校研究テーマ

課題をもち、友と関わりながら、自ら学ぶ生徒

全校研究テーマ具現のために

- (1) 授業改善や学力向上を目指した重点的な取組
生徒が何を学ぶ授業なのかを理解した上で、個々への問いかけ、グループ内での話し合い活動等についてICTを活用しながら、授業改善を図ることで生徒の主体的・対話的で深い学びに結びつける。
- (2) 評価に関する検証
各種学力検査の活用のほか、「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」を授業内で評価する方法について実践を通じて明らかにしていく。
- (3) 教職員の指導力向上のための研修
教科の枠を越えた授業改善に関する共通項を明らかにする研修の実施

基盤となる支援

家庭・地域との連携

四者会議・ふるさとタイム
HP・学校だより
による発信
学校支援地域ボランティア

生徒会活動

生徒の活躍を後押し
達成感
責任感
満足感

個々の生徒への支援

校内フリースクール
チーム支援
ニーズに応じる
個に応じた指導